

EMA処理用光照射装置がリニューアル！

# レジオネラ属菌遺伝子検査 新スタートアップキャンペーン



## 【対象製品】

手法	製品名	容量	製品コード	通常価格合計	キャンペーン価格
LC EMA-qPCR	レジオネラ属菌生菌遺伝子検査 スターターセットVer.3(LC EMA-qPCR法)	一式	7740	¥301,500	¥180,000
qPCR	レジオネラ属菌死菌遺伝子検査 スターターセットVer.2(qPCR法)	一式	7738	¥72,000	¥36,000

■ 各セットの内容 ■ □ EMA処理用光照射装置が、タイマー付、30検体処理で使いやすくなりました！ □ ■

製品名	製品コード	容量	概要	LC EMA-qPCR法 (製品コード:7740)	qPCR法 (製品コード:7738)
Legionella LC Medium Base	9016	90ml	液体培養に使用する培地のBase	○	
Viable Legionella Selection Kit for LC EMA-qPCR	7730	50回	LC EMA-qPCR専用のEMA試薬キット	○	
<b>LED Crosslinker 30</b> <span style="background-color: yellow;">New</span>	EM300	1式	EMA処理用光照射装置 (30検体同時処理可能・タイマー付)	○	
Lysis Buffer for Legionella Ver.2	9183	50回	レジオネラ属菌専用の簡易DNA抽出試薬	○	○
CycleavePCR Legionella (16S rRNA) Detection Kit	CY240	50回	リアルタイムPCR試薬。レジオネラ属菌 の16S rRNA遺伝子を検出	○	○

各製品の詳細については、パンフレットや弊社ウェブカタログ (<https://www.takara-bio.co.jp>) をご確認ください。

令和元年9月19日に、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課長通知「公衆浴場における浴槽水等のレジオネラ属菌検査方法について」(薬生衛発0919第1号)が発出されました。

これは、水質基準の項目の一つであるレジオネラ属菌の検査方法につき具体的な手順を示したもので、定量可能な迅速検査法(遺伝子検査法)としてLC EMA-qPCR法とqPCR法が記載されました。

その中で、LC EMA-qPCR法の用途については、「迅速検査法のみで[レジオネラ属菌の]\*水質基準に適合しているか否かを判断する場合は、生菌の遺伝子を定量的に検出する方法(LC EMA-qPCR法)を用いる」と記載されています。

(\* : [ ]内の文言は補足のためにタカラバイオで追記)

## ■ 厚生労働省通知法に記載されたレジオネラ属菌の遺伝子検査法

分類	手法	用途	結果判定	検査法の特長
生菌 検出法	LC EMA-qPCR	◎(レジオネラ属菌の) 水質基準適合判断※ ○スクリーニング検査	検査開始 2日目	液体培養(18時間)とEMA処理の 組み合わせにより、生菌を選択的に 検出できる
生菌死菌 検出法	qPCR	◎陰性確認 ○スクリーニング検査	検査開始 1日目	ろ過濃縮検体からqPCR検出を行う。 死菌の存在も潜在的な汚染リスク として評価できる

※検査法は、各自治体の条例等で規定されている場合があります。

※ キャンペーンのお申し込みは、**1施設様1回限り(1セットにつき1個のみ)**です。裏面の専用発注書でご注文ください。

テクニカルサポートライン: Tel 077-565-6999

キャンペーンについてのお問い合わせ: 営業支援部 Tel 077-565-6972

※表示価格はすべて税別です。

